

三重産業保健総合支援センター 令和6年度下期(10月～3月)産業保健研修会

■ 令和6年度下期 産業保健研修会(産業医向け) 三重県医師会共催 日本医師会認定産業医研修【単位取得有り】
日医認定産業医研修申請中 お申込みはこちらから→



※は研修時間にご注意ください。

開催日時	研修会テーマ/内容	講師/所属・役職・主な資格等/ 定員/認定研修
10月2日(水) 14:30~16:30	職場の人間関係とメンタルヘルスについて 職場の人間関係がメンタルヘルスと大きな関わりを持っていることは言うまでもありませんが、「人間関係論」の起こりに寄与したホーソン工場の実験を紹介するとともに、職場の人間関係の在り方を考えましょう。	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 28名 生涯: 専門 2単位
10月4日(金) 14:30~16:30	労働衛生の現状について 労働者の健康をめぐる状況、労働衛生に関する法改正等の概要を説明します。	堀川 康孝 三重労働局労働基準部 健康安全課 労働衛生専門官 28名 生涯: 更新 2単位
10月10日(木) 14:30~16:30	依存症の理解と予防 人が「依存」する対象は様々で、代表的なものに、アルコール・薬物・ギャンブル・ゲーム等があります。これらは、私たちのすぐ身近にあるものですが、現状ではリスクが正しく認識されていません。依存症を理解し、予防するための正しい知識や回復事例などについて説明します。	猪野 美春 看護師・産業カウンセラー・ASK認定依存症予防アドバイザー 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 28名 生涯: 実地 2単位
10月11日(金) 14:30~16:30	労災保険制度及び認定基準等の概要 労災保険給付の給付内容や各種制度の概要、労災認定の考え方、各種認定基準等について解説します。	三重労働局地方労災補償監察官 三重労働局労働基準部 労災補償課 地方労災補償監察官 28名 生涯: 更新 2単位
10月15日(火) 14:30~16:30	日本国内の放射線事故事例を学び、体表面汚染の計測と除染方法の研修 福島第一原発事故以来、放射線被ばく事故は原発内での発生件数が多くなっています。しかしながら、それ以外でも医療分野や非破壊検査の分野でも事故は起きています。事故事例を学び、意外に知られていない表面汚染の計測実習と除染方法を教えます。	木村 真三 (学)獨協医科大学国際疫学研究室 福島分室長・准教授 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 実地 2単位
10月16日(水) ※13:30~15:30	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法及び働き方改革関連法について、実例を交えて説明します。	大西 洋一 社会保険労務士 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法) 28名 生涯: 更新 2単位
10月22日(火) 14:30~16:30	産業保健の効果を高めるチーム活動~産業医と産業看護職の連携を中心に~ 産業保健専門職の役割を再確認し、産業保健活動の効果を高めるうえで重要な、産業医と産業看護職の連携の在り方について、考えてみたいと思います。	河野 啓子 (学)四日市看護医療大学名誉学長 当センター産業保健相談員(保健指導) 28名 生涯: 専門 2単位
10月24日(木) 14:30~16:30	歯周病などの歯科疾患と生活習慣病との関連について 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は、歯周病と全身の健康との関連と歯周病予防についてお話します。	福森 哲也 (公社)三重県歯科医師会副会長 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位
10月31日(木) 14:30~16:30	職場における「がん対策」と産業医の役割 予防、がん検診、両立支援といった職域で必要とされる「がん対策」、そして産業医が携わるべきことを、事例を交えながらお伝えします。	古田 さとり 三重産業医会理事 日本産業衛生学会指導医社会医学系専門医・指導医 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 実地 2単位
11月7日(木) 14:30~16:30	新しい化学物質管理におけるリスクアセスメント 新しい化学物質管理においては、リスクアセスメントが大きなウエイトを占めますが、その位置づけ、効果的な活用について考えてみます。	谷垣 己子男 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 28名 生涯: 専門 2単位
11月8日(金) 14:30~16:30	職場における総合的ハラスメント対策及びあっせん事例等 職場におけるパワーハラスメント、セクシュアル・ハラスメント、妊娠等ハラスメントの防止のための対策、事業主の責務等について解説します。	三重労働局雇用環境・均等室担当官 三重労働局雇用環境・均等室担当官 28名 生涯: 更新 2単位
11月14日(木) 14:30~16:30	作業場の換気・排気(応用編) 粉じん対策の概要と粉じん作業等に係る局所排気装置の設計について、流体力学の観点から簡単に説明します。	辻本 公一 (大)三重大学大学院工学研究科教授 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 28名 生涯: 専門 2単位
11月27日(水) 14:30~16:30	エゴグラム検査のパワハラ問題への適用を考える メンタルヘルスの問題に広く活用される心理検査の一つであるエゴグラム検査を実習するとともに、パワーハラスメントを「起こさない」、「受けない」アドバイスへの活用について一緒に考えましょう。	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 28名 生涯: 実地 2単位
11月28日(木) 14:30~16:30	職場における腰痛予防対策~事例演習~ 職場における腰痛予防対策指針及び解説とリスクアセスメントの事例演習を行います。	實 幸夫 中央労働災害防止協会腰痛予防労働衛生教育(福祉・医療分野)インストラクター 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 28名 生涯: 実地 2単位
12月3日(火) 14:30~16:30	SDSの読み方とリスクアセスメントへの活用 化学物質を取り扱う事業場では、SDSとリスクアセスメントの知識が必須になりました。SDSの読み方と得られた情報から危険・有害性のリスクアセスメントの進め方を具体的に説明します。	浅野 保 第一種作業環境測定士・環境計量士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 28名 生涯: 専門 2単位
12月5日(木) 14:30~16:30	エビデンスに基づく産業保健活動 産業保健活動を行うのに必要な疫学的エビデンスの意味と適用方法の実例を交えながら解説します。	笹島 茂 (大)三重大学名誉教授 当センター所長 28名 生涯: 専門 2単位

三重産業保健総合支援センター 令和6年度下期(10月～3月)産業保健研修会

■ 令和6年度下期 産業保健研修会(産業医向け) 三重県医師会共催 日本医師会認定産業医研修【単位取得有り】
日医認定産業医研修申請中 お申込みはこちらから→



※は研修時間にご注意ください。

開催日時	研修会テーマ/内容	講師/所属・役職・主な資格等/ 定員/認定研修
12月10日(火) 14:30~16:30	職場における感染症対策について 職場だからこそ必要な感染症対策のポイントについて解説します。	神谷 元 (大)三重大学大学院医学系研究科教授 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位
12月11日(水) 14:30~16:30	特殊健康診断の生物学的モニタリング検査の基本と留意点 特殊健康診断の生物学的モニタリング検査の目的と評価、検体の採取・保存上の留意点、尿中馬尿酸検査値への飲食の影響など、利用上(特殊健康診断、化学物質管理のためのリスクアセスメント等)の留意点について説明し、リスクの見積もり事例について紹介します。	村田 和弘 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 28名 生涯: 専門 2単位
12月19日(木) 14:30~16:30	医師並びに運送業関係の長時間労働問題について(その2) いわゆる2024年問題で医師等の長時間労働の動向について、約1年間を振り返り、浮かび上がった問題点を解説します。	國田 武二郎 あすなる法律事務所所長 弁護士 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法) 28名 生涯: 専門 2単位
1月9日(木) 14:30~16:30	自閉症スペクトラム障害への理解と対応 自閉症スペクトラム障害の正しい理解と対応についてお話しします。	楠本 みちる 三重県こころの健康センター 所長 当センター産業保健相談員(メンタルヘルス) 28名 生涯: 専門 2単位
1月16日(木) 14:30~16:30	じん肺及び粉じんによる健康障害の診断と健康管理 じん肺の新規発生は減少していますが、これに伴ってじん肺法に基づく健康管理の仕組みや健康管理手帳など有所見者への措置は現場の医師にとって経験することが少なくなっているため、改めて教科書的な知識の確認とともに、溶接ヒュームの特定化学物質健康障害予防規則による規制の導入など、じん肺・粉じんによる健康障害についての基本から最新の法改正についても解説します。	柴田 英治 (学)四日市看護医療大学学長 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位
1月22日(水) 14:30~16:30	化学物質管理のための作業環境測定と個人ばく露測定 安衛法令で義務付けられている作業環境測定、溶接ヒュームの個人ばく露測定、労働者のばく露が濃度基準値以下とする法令改正を踏まえ、化学物質管理のための作業環境測定と個人ばく露測定について紹介します。	村田 和弘 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 28名 生涯: 専門 2単位
1月23日(木) 14:30~16:30	長時間労働・ハラスメントに対する企業の法的責任及び産業医の役割 長時間労働・ハラスメントに対する企業の法的責任及びこれに関連する産業医の役割について解説します。	鈴木 栄智 鈴木栄智法律事務所所長 弁護士 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法) 28名 生涯: 実地 2単位
2月5日(水) ※13:30~15:30	労働基準法のあらまし 労働トラブル未然防止のための労働関係法及び働き方改革関連法について、実例を交えて説明します。	大西 洋一 社会保険労務士 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法) 28名 生涯: 更新 2単位
2月6日(木) 14:30~16:30	定期健康診断と事後措置 定期健康診断及びその事後措置について、具体的な事例を挙げながら検討します。	古田 さとり 三重産業医会理事 日本産業衛生学会指導医 社会医学系専門医・指導医 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 実地 2単位
2月13日(木) 14:30~16:30	事業場における治療と仕事の両立支援ガイドラインの概要について 事業場における治療と仕事の両立支援ガイドライン及び企業・医療機関連携マニュアルの概要について説明します。	上住 津恵 当センター産業保健専門職 28名 生涯: 更新 2単位
3月4日(火) 14:30~16:30	リスクアセスメント対象物の濃度基準値と確認測定 濃度基準値が定められた化学物質について、ばく露の程度が濃度基準値以下であることを確認するための「確認測定」が必要になりました。その具体的な測定方法、課題などについて説明します。	浅野 保 第一種作業環境測定士・環境計量士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 28名 生涯: 専門 2単位
3月5日(水) 14:30~16:30	メンタルヘルスと交流分析 交流分析理論は、Sフロイトの弟子のEバーンスによって提唱されたものです。この交流分析理論のうち、「かわり分析」、「ストローク分析」、「時間の構造化」等について解説するとともに、メンタルヘルスに対してどのような示唆をしているかについても考えてみましょう。	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 28名 生涯: 専門 2単位
3月11日(火) 14:30~16:30	職場の安全管理における産業保健専門職の役割の重要性 労働災害の原因がヒューマンエラーによるものが大半を占めている現代にあっては、安全管理における産業保健専門職の役割が重要性を増しています。その役割を果たすためにはどうすべきか、共に考えてみたいと思います。	河野 啓子 (学)四日市看護医療大学 名誉学長 当センター産業保健相談員(保健指導) 28名 生涯: 専門 2単位
3月13日(木) 14:30~16:30	騒音障害防止のためのガイドラインの概要について 騒音障害防止のためのガイドラインにおける変更点について、その概要を説明します。	村田 真理子 (学)鈴鹿医療科学大学 特任教授 当センター産業保健相談員(産業医学) 28名 生涯: 専門 2単位

【メルマガ特典(月2回目の研修受講申込)をご利用される皆様へお知らせ】

メルマガ特典を利用し、研修会を申込みの際には、当センターHPの申込みフォームの「メルマガパスワード」欄に、その月号に記載の「パスワード」を必ず記入願います。記入がない場合は、特典をご利用いただくことができませんのでご理解、ご協力をお願いします。